



全校進路だより

ステップアップ

京都府立八幡支援学校
進路指導部
令和6年6月27日発行

早いもので、1学期ももう残り1か月を切ろうとしています。各学部で、進路に向けての取組も盛んに行われています。今回のステップアップでは、中学部の職場見学について紹介します。

中学部3年生 職場見学報告 ! -factory kozuya

中学部3年生では進路学習の一環で、生活単元学習「ぼくらの未来」という授業を行いました。クイズを通して、いろいろな職業について学んだり、教室で店員や医者になりきっての職業体験を行ったりしました。

また、卒業生の生活や在学中に頑張っておいた方が良い事について等を高等部の教員にインタビューしたり、高等部3年生との合同授業で、実習について学んだり、身近な先生や先輩から話を聞くことで自分たちの進路について考える機会となりました。



インタビューの練習です



職業体験をしました



クイズを通して学んでいます

その単元のまとめとして、職場実習でもお世話になっている「!-factory kozuya」さんに職場見学に行ってきました。生徒達は、普段見ることのできない陶工や食品加工の作業風景を、興味深げに見学しました。

「このコップはいくらですか？」や「作るのにどれくらい時間がかかりますか？」など積極的に質問をする生徒の姿も見られました。

このような取組を通して、自分たちの進路を考え始めるきっかけになればと思っています。



今回お世話になった事業所 ! -factory kozuya

「就労移行支援」と「就労継続支援 B 型」のサービスを提供されています。

周りに田畑や川があり、四季を感じることができる静かな環境で、「ものづくり」を中心とした仕事に取り組まれています。陶器の生産をメインとするグループ、食品加工をメインとするグループに分かれていて、それぞれ、様々な事業所に出荷され、社会とのつながりや、仕事の喜びを感じることができます。

代表の岡村様

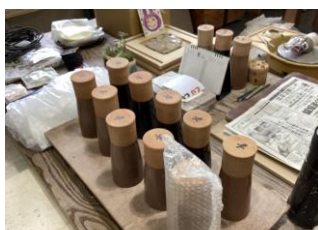
見学当日も丁寧に説明をしてくださいました。

仕事を細かく分業化する事で、それぞれの障がいの程度に関わらず、必ず出来る仕事が生まれる、という法人理念のもと、活動されています。



陶器

雑貨店への卸を中心に、オリジナルブランドの陶器を製作されています。オーダーメイドで作られることもあり、飲食店の食器や、記念品の製作も受注されているようです。



食品加工

飲食店から注文があった菓子や惣菜、煮込み料理などの調理や、オリジナルの焼き菓子などの生産をされています。

見学当日はらっきょう漬けの下処理をされていました。

